

## 「東京都臨海部地域公共交通計画（改定案）」に関する意見募集の結果

東京都は、令和7年12月23日（火曜日）に「東京都臨海部地域公共交通計画（改定案）」を公表し、ホームページ掲載等を通じて、都民や企業等の皆様から幅広い御意見を募集しました。貴重な御意見を多数いただき、誠にありがとうございました。

ここでは、お寄せ頂いた御意見の概要と、御意見への対応方針をお示しします。

### ■意見募集の期間と件数

○募集期間 令和7年12月23日（火曜日）から令和8年1月21日（水曜日）まで

○意見数総数 46通 75件

### 1 東京BRT（東京駅方面延伸関連）

番号	御意見の概要	対応方針
1	東京駅から有明までのルート新設を要望する。	いただいた御意見については、今後の東京駅方面の交通需要に加え、公共交通機関全体のネットワーク等を勘案しながら検討する必要があります。今後の参考にさせていただきます。
2	東京駅への延伸について、幹線ルート・豊洲ルートにも導入してもらいたい。	
3	東京駅への延伸については、幹線ルートではなく晴海フラッグ用のルートになっているため、ルートの変更を検討してほしい。	
4	東京駅方面への延伸について、勝どきは鉄道も都バスもすでにあるので、BRTの速達性を考えると勝どきに停車しないのは良い路線と考えるが、依然晴海フラッグの交通の便が悪いため、更なるアクセス強化を期待している。	東京BRT路線の新設等については、新たな人員・車両等の確保、速達性・定時性を確保できる運行経路の選定に加え、公共交通機関全体のネットワーク等を勘案しながら検討する必要があります。いただいた御意見については、今後の参考にさせていただきます。
5	勝どき・晴海・豊海エリアは居住人口が増加しており、通勤通学・子育て世代や高齢者の移動を支える公共交通として、東京駅ルート（仮称）は勝どき周辺にも停車してほしい。	東京駅ルート（仮称）については、道路の交通量や走行速度等の調査を実施し、中央区や運行事業者等と連携し、速達性や定時性を確保できる運行ルートや停留所位置を選定しました。いただいた御意見については、今後の参考にさせていただきます。
6	東京駅方面への延伸について、需要に応じて急行と各停を組み合わせるなど、速達性・定時性と需要を両立する運用をご検討下さい。	
7	東京駅方面ルートの新設に伴い、新橋方面の減便などといったサービス水準の低下が起きないように要望します。	臨海部の居住者や来訪者等の増加、それに伴う地域住民の移動への支障など、これらに対応した輸送力確保や交通の分散のため、東京BRT等の交通需要推移に対応したダイヤ改定等を検討してまいります。（P52）

8	東京駅方面へのアクセスについて、現在の晴海から東京駅への都バスは満員によるバス停通過もあるため、晴海エリアと勝どきエリアでBRTと都バスですみ分けるのは良い案と感じる。	いただいた御意見を参考に、都市づくりと整合した公共交通網の構築に取り組んでまいります。
9	晴海フラッグから築地、銀座、東京駅八重洲までのBRTルートの新設ありがとうございます。都バスの東京駅丸の内側との使い分けが出来、便利になります。	
10	東京駅方面延伸について、定時性確保のため、PTPS対応交差点及び東京BRT専用レーンの整備をしてほしい。	PTPS（公共交通優先システム）や専用レーンの整備などについては、道路管理者や交通管理者など関係者と協議を進め、さらなる速達性・定時性の確保を目指します。（P51）
11	東京駅方面へのダイヤについて、高頻度など利用者に使いやすくしてほしい。	東京駅ルート（仮称）の運行開始日やダイヤなどの詳細については、決定次第お知らせいたします。

## 2 東京BRT（東京駅方面以外の交通ネットワーク関連）

番号	御意見の概要	対応方針
1	豊海町方面のBRT運行を実現してほしい。	東京BRT路線の新設等については、新たな人員・車両等の確保、速達性・定時性を確保できる運行経路の選定に加え、公共交通機関全体のネットワーク等を勘案しながら検討する必要があります。いただいた御意見については、今後の参考にさせていただきます。
2	晴海・豊洲ルートについて、豊洲駅から東雲一丁目交差点を經由し、有明小中学校前交差点付近まで延伸してほしい。	
3	豊洲行きを晴海フラッグ経由にしてほしい。	
4	選手村ルートについて、新橋での乗換が不要な虎ノ門への運送がほしい。	
5	東京国際クルーズターミナル方面へ延伸してほしい。	東京ビッグサイト方面や東京国際クルーズターミナル方面への延伸については、事業計画で検討路線に位置付けられており、関係機関と連携し、実現の可能性に関して検討を進めます。(P51)
6	ビッグサイト方面への延伸も検討してほしい。	
7	晴海フラッグ・豊洲間の便数を増やしてほしい。	臨海部の居住者や来訪者等の増加、それに伴う地域住民の移動への支障など、これらに対応した輸送力確保や交通の分散のため、東京BRT等の交通需要推移に対応したダイヤ改定等を検討してまいります。(P52)
8	都営バス都 05-2 系統東京駅丸の内南口行きが満員のため、新豊洲駅前でも本待っても乗車できないことが常態化している。この対策として、東京BRTを新豊洲駅前に停車させることを要望している。	東京BRTの新たな停留所の設置には、停留所間隔や速達性の検証を行うとともに、インバウンド需要の増加や商業施設の立地など、将来の土地利用の変化を見据えた検討をする必要があります。いただいた御意見については、運行事業者や江東区と連携し、検討を進めていきます。
9	2030年以降に開業予定の築地市場跡地におけるまちづくりにより、開発人口が増加する見込み。開発地内の交通ターミナルを発着起点とするルート増設などを次回に検討してほしい。	いただいた御意見については、今後の再開発の事業進捗や交通需要に加え、公共交通機関全体のネットワーク等を勘案しながら検討する必要があります。再開発事業者にお伝えいたします。
10	更に定時性を確保するため、朝夕の幹線ルート及び晴海・豊洲ルートについて、選手村ルートのように勝どきBRTを通過する便の導入も検討してほしい。	いただいた御意見については、勝どきBRTの利用状況や利用者の御意見に加え、公共交通機関全体のネットワーク等を勘案しながら検討する必要があります。今後の参考にさせていただきます。

11	東京BRTは有明アリーナの終演に合わせて臨時便を仕立てて頂いているが、一般利用者への混雑影響も出ないように、さらに有明アリーナと連携してPRや専用乗り場の確保などを検討した方が良い。	沿線住民の皆様がバスを利用できるよう、急増する来訪者需要に対して、イベントを開催する施設等と交通事業者が連携し、臨時的な移動手段の導入の仕組みを検討します。(P53)
12	東京ビッグサイトで大量のイベント客が都バスに乗車し、有明、東雲、豊洲、辰巳地区で満員通過が発生しているため、イベント輸送を東京BRTに振り替える検討や有明、東雲、豊洲始発の都バスを増やすことが必要。	

### 3 東京BRT（その他）

番号	御意見の概要	対応方針
1	東京BRTのバス停に上屋を整備してほしい。	皆様が東京BRTを快適に利用できるよう、上屋については順次整備を進めてまいります。
2	BRTが臨海部エリアの住民にしか認知されていない印象なため、積極的な周知をしてほしい。	いただいた御意見については、多様な媒体による情報提供が促進できるよう、運行事業者と連携しながら検討してまいります。
3	東京BRTの定時性・速達性の確保や機能向上に資する取組について、信号制御を行うことでより速達性は上がると感じています。	東京BRTについては一部路線においてPTPS（公共車両優先システム）を導入し、速達性・定時性の確保に寄与しております。
4	速達・定時・高頻度というサービス品質確保のため、合理的な運賃設計も含めて検討いただきたい。	いただいた御意見については、運行事業者と連携して検討するなど、今後の参考にさせていただきます。
5	BRTの停車時間短縮に資する、車両全屏乗降やキャッシュレス専用など検討してほしい。	より多くの人を効率的に輸送するために、停車時間短縮への取組など、さらなる速達性・定時性の確保を目指してまいります。（P51）
6	BRTの需要集中への対応について、連節バスの増車や自動運転・隊列走行など輸送力向上方策を検討してほしい。	いただいた御意見については、運行事業者と連携して検討するなど、今後の参考にさせていただきます。
7	東京BRTの輸送力確保の評価項目として、連節バスや二階建てバスなどの多定員型車両を導入した方がよい。	東京BRTにおいては、連節バスを活用しております。 いただいた御意見については、運行事業者と連携して検討するなど、今後の参考にさせていただきます。
8	電車と比較してBRTの終バスが早いため、深夜帯の運行を要望する。都バスでも実施されている深夜バス割増などの導入も検討して欲しい。	いただいた御意見については、深夜バス割増の需要や人員確保に加え、公共交通機関全体のネットワーク等を勘案しながら検討する必要があります。今後の参考にさせていただきます。
9	晴海5丁目ターミナルおよび晴海ふ頭ターミナル等のインフラを都・区が連携して強化し、運行時間帯の拡充を含む利便性向上を推進することを要望します。	いただいた御意見については、関係機関に共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。

#### 4 路線バス等

1	本計画は、東京BRTおよび路線バスを軸とした公共交通ネットワークの充実を掲げているが、バス運転手不足についても検討する必要がある。	いただいた御意見については、関係機関と共有し、地域公共交通の維持充実に向け取り組んでまいります。
2	江東区の深川シャトル（急行06系統）の運行目的は「深川地区の観光振興」であるが、現状、イベント会場との往復だけの利用が主体になっているように見える。	深川シャトル（急行06系統）は、江東区内の「観光振興」を目的に、臨海部と深川地区を結ぶシャトルバスになります。 いただいた御意見については、関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
3	停留所の状況を運行事業所で把握、記録できるシステムが必要である。	いただいた御意見については、運行事業者と連携して検討するなど、今後の参考にさせていただきます。
4	インバウンド需要に対して、来訪者の回遊性を一層高めるために、二階建て展望型バスの運行など、民間バス会社の運行を要望する。	いただいた御意見については、民間バス会社と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
5	東雲車庫から東京駅を経由して各地に向かう高速バスが運行されているが、東雲車庫から東京駅間のみ乗車はできないため、利用できるようにしてほしい。	いただいた御意見については、民間バス会社と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
6	江戸バスが一方向なため、双方向にしてほしい。	いただいた御意見については、関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
7	都バスに、車内の座席を少なくした「多定員型車両」の導入など、バス1台（乗務員1人）あたりの輸送量を増やすことも検討すべきではないか。	いただいた御意見については、関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
8	豊洲～住吉間の地下鉄開通に向けて、都営バスはできる限り豊洲駅を拠点に再構築しておく方が開通時の変動リスクを軽減できるのではないか。	地下鉄8号線の延伸については、2030年代半ばの開業を目指して取り組んでおります。いただいた御意見については、関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
9	バス利用者への情報提供について、バスが混雑する地域なので、「車内やバス停の混雑状況」も、アプリやバスロケーションシステムで提供してほしい。	停留所、運行ルート、時刻表など静的データだけでなく、遅延情報、到着予定時間など動的データに対応した案内機能の整備を推進します。 (P61)
10	都営バスの運賃が2019年以降変更されておらず、他の交通機関に比べ安価となっていることから、都営バスの混雑が酷くなっている。交通全体の運賃体系の見直しなども検討すべきではないか。	いただいた御意見については、各運行事業者や関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。

11	祝日や年末年始など路線バスの運行ダイヤがイレギュラーになる際、バス停に日本語のみの掲示が多く、理解できない外国人がバス停で待っていることがあるため、案内を工夫する必要がある。	臨海部では、外国人観光客の増加とともに、多言語対応の重要性が一層高まっていることから、観光施設だけでなく交通施設においても多言語に対応した情報提供の充実を目指します。(P61)
12	都営バスの有明営業所について、有明周辺のバス混雑問題を解決するためにもっと有効活用してほしい	いただいた御意見については、関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
13	晴海客船ターミナルの再開に伴い、都バス停留所の乗り場が変更された結果、利用者から見て乗り場までの距離が伸び、日常利用の利便性が低下しています。近接・重複の解消を含めた停留所配置の最適化を検討・実施いただくことを要望します。	いただいた御意見については、関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
14	都営バスにおいて、臨海地域の一部区間に回送便の運行区間がある。回送便の営業便への転換などできないだろうか。	いただいた御意見については、関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。

## 5 その他

番号	御意見の概要	対応方針
1	BRTだけでなくLRTやARTなどのその他の交通システムを含めて検討を行うべきと考えます。	いただいた御意見については、関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
2	豊海と晴海五丁目に人道橋を整備し、晴海5丁目ターミナルへのアクセスを確保してほしい。	いただいた御意見については、道路管理者や関係機関にお伝えいたします。
3	臨海地下鉄計画の早急な推進を要望します。	臨海地下鉄については、早期事業化に向けた検討を進めております。 いただいた御意見については、関係機関にお伝えいたします。
4	都心部・臨海地域地下鉄について、つくばエクスプレス(TX)延伸との接続も含めて事業化に向けた検討を深度化すべきです。	
5	ゆりかもめを晴海フラッグまで延伸してほしい。	いただいた御意見については、運行事業者にお伝えいたします。
6	晴海5丁目ターミナルの結節機能向上のため、舟運の運行頻度を上げて、実生活に利用できるようにしてほしい。	いただいた御意見については、運航事業者と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
7	晴海5丁目ターミナルに民間の空港リムジンバスを誘致し、マルチモビリティ拠点として位置付けて段階的に機能拡張することを要望します。	いただいた御意見については、道路管理者や民間バス会社等と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
8	バスは乗務員不足が深刻なため、イベント需要に対しては鉄道を中心とした輸送が望ましい。	いただいた御意見については、関係機関と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
9	晴海5丁目を含む周辺エリアを、東京都が進める自動運転の「推進区域」の候補に含めることについて検討をお願いします。	自動運転の実装に向けた区市町村や事業者等の事業計画を踏まえ、早期にレベル4の実装が見込まれる区域を、区市町村との協議等を経て、東京都が推進区域として設定します。 いただいた御意見については、今後の参考にさせていただきます。
10	中央区晴海エリアを自動運転の「推進区域」として実証実験をしてほしい。	
11	前々回の計画「東京都臨海部地域公共交通網形成計画(平成28年6月)」が、東京都ホームページ上で閲覧できず、単なるリンク切れであるなら修正願いたい。	東京都ホームページ上の東京都臨海部地域公共交通網形成計画(平成28年6月)について、リンクが切れておりましたので修正いたしました。
12	豊洲～住吉間や東京～臨海部の地下鉄建設を見越した駅や駅周辺の整備も必要である。	いただいた御意見については、地下鉄8号線延伸や臨海地下鉄等の関係機関にお伝えいたします。

13	インバウンドへの多言語対応の案内充実及び動的情報（運行情報）の提供について、数値目標が必要ではないか。	デジタルサイネージによる多言語化やスマートバス停などによる動的情報（運行情報）を整備し、的確な多言語案内を整備した件数の目標値を1件と設定しています。（P68）
14	イベント開催時の交通の確保が深刻な問題になっているため、イベント施設関係者の参加を検討すべき。	いただいた御意見については、施設管理者やイベント関係機関などと共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
15	路線を維持するためには利用者数とともに営業係数の維持、改善も必須なため、営業係数の改善についても評価の対象とすべきではないか。	いただいた御意見については、運行事業者と共有するとともに、今後の参考にさせていただきます。
16	晴海4丁目と晴海5丁目をつなぐ、豊洲大橋の下を通る環状二号線側道部の道路について、安全面の観点から、双方向にアクセス可能な形へ速やかに改善することを要望します。	いただいた御意見については、道路管理者や交通管理者などにお伝えいたします。

※いただいた御意見については、内容を踏まえ一部整理しています。